

平成 23 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 アクモス株式会社
代表者名 代表取締役社長 飯島秀幸
 (J A S D A Q ・ コード 6 8 8 8)
問合せ先
役職・氏名 執行役員 経営情報管理部長 中川智章
 (電話 0 3 - 5 2 1 7 - 3 1 2 1)

特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

平成 23 年 6 月期第 3 四半期におきまして、下記の通り特別損失を計上することとなりました。併せまして、最近の業績動向を踏まえ、平成 22 年 8 月 3 日に公表した平成 23 年 6 月期の通期(平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日)の連結及び個別の業績予想を下記の通り修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上および内容

(1) 特別損失の額

(連結)

災害による損失	20 百万円
災害損失引当金繰入額	5 百万円

(個別)

災害による損失	19 百万円
災害損失引当金繰入額	5 百万円

(2) 内容

平成 23 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災により、当社及び一部子会社において、一部社員を除き実施した自宅待機期間中の固定費(連結で 20 百万円、個別で 19 百万円)を災害による損失として特別損失に計上いたします。また、当社茨城本部(茨城県那珂郡東海村)において、建物の配管や壁の一部破損、敷地内駐車場の一部陥没などがあったことから、今後発生が見込まれる修繕費用に対する引当金として連結、個別共に 5 百万円を特別損失に計上いたします。

2. 業績への影響

1. の通り特別損失を計上することから、平成 23 年 6 月期の通期における連結及び個別の業績予想を 3. の通り修正いたします。

3. 平成 23 年 6 月期 通期業績予想数値の修正

(1) 連結 通期（平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	3,300	36	30	30	309.29
今回発表予想 (B)	3,300	100	100	30	309.29
増減額 (B－A)	—	64	70	—	—
増 減 率 (%)	—	177.8	233.3	—	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 6 月期)	3,911	△105	△66	41	432.63

(2) 個別 通期（平成 22 年 7 月 1 日～平成 23 年 6 月 30 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益 円 銭
前回発表予想 (A)	2,600	90	80	75	773.24
今回発表予想 (B)	2,650	120	120	50	515.49
増減額 (B－A)	50	30	40	△25	—
増 減 率 (%)	1.9	33.3	50.0	△33.3	—
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 6 月期)	2,239	44	72	23	237.14

(3) 修正の理由

①(連結)

東日本大震災の影響により、システム開発系のプロジェクトの一部で案件の中止や延期が発生したものの、震災発生前の受注が好調であったことから震災による影響は限定的で前回予想の売上高を達成できる見込みであります。1. の通り固定費のうち 20 百万円を販管費から特別損失に振替えたこと、震災の発生を受け節電に配慮するため第 4 四半期に計画していた当社の 20 周年事業を取り止めたこと、また、各社の収益構造が改善していることから、営業利益及び経常利益は 100 百万円と予想を上回る見込みであります。

当期純利益については、第 2 四半期までに既に計上している本社移転費用 26 百万円に加え、上記 1. でお知らせいたしました通り、災害による損失 20 百万円、災害損失引当金繰入額 5 百万円を特別損失として計上することから、当期純利益は前回予想と変わらず 30 百万円となる見込みであります。

なお、本日発表いたしました通り、当社つくば事業所の移転を当連結会計年度中に予定しており、事務所移転費用として 2 百万円、事務所設備の整備費用として 2 百万円を見込んでおります。

②(個別)

個別の差異の理由に付きましては、連結の差異の理由と同様であります。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって、予想数値と異なる場合があります。